

第720回「医療」編集会議議事録

- ◎日時：平成22年11月12日 14：00-16：00
 ◎場所：松本楼（日比谷）
 ◎出席：大島委員長，三田幹事，大棒，榎本，岩本，河内，川井，三浦，庄司，鈴木（義），田中，角田，臼井，柳下 各委員
 鞠子，星，菊地，水谷
 （敬称略 アルファベット順）

◎審議事項

- 1) 第719回の編集会議議事録を確認し，これを承認した。
- 2) 第64巻12号の発行・印刷状況報告があった。
- 3) 医療第64巻12号の仮綴誌の内容の確認を行い，著者に確認すべき意見が挙げられ，一部訂正を行った。
- 4) 第64巻12号「今月の用語」掲載用語選定につき，「生活支援員（障害者自立支援法）と療養介助職」とし，執筆者は東埼玉病院の古館専門職に依頼することが決定した。
- 5) 11月11日現在の原稿収集状況の報告があった。原稿の保有数は54編（総説1編，特集1編，シンポ23編，報告3編，未分類26編）である。
- 6) 総説1編，特集1編，報告4編，原著1編，シンポ23編，セミナー／カンファレンスシリーズ3編，図説2編，未分類26編，の査読結果の審査を行い，別紙の通り12編を受理した。
- 7) 第65巻1号目次案につき掲載内容の審議を行い，承認された。
- 8) セミナー／カンファレンスシリーズ原稿につき，「糖尿病」シリーズとして3ヶ月に1回ペースにて国際医療研究センター病院で担当可能と河内委員より報告があり，依頼をすることとした。
- 9) 第64回総合医学会シンポジウム執筆依頼につき，発表シンポジウムの推薦，担当者を集計した結果，論文として掲載可能である10テーマを選定し，そのうち担当者が重複しているテーマについては，どちらか1テーマを担当者に選択していただき，8テーマにつき執筆依頼することとした。シンポジウム6「われわれはどのような専修医を育成すべきか」については，シンポジウムを念頭においた特集として掲載できないかという案が挙がり，機構本部岡田千春先生に執筆依頼をすることとした。またシンポジウム掲載がない号には特集を掲載できるように，特集記事を企画することを検討した。
- 10) 投稿規定改定につき，新旧対照表を確認し，一部訂正し，承認された。原稿は「原則として日本語で受付」と記載しているが，英語論文も受付していることのアピールをしてもよいのではとの意見が挙がった。
- 11) 第65巻からの表紙の色につき，見本色より検討した結果，表表紙は緑，裏表紙は広告掲載のある場合はモノクロで対応することが決定した。
- 12) 次回の編集会議開催は2010年12月10日（金）14：00開始と決定し，東京医療センターにおいて開催することを確認した。

2号掲載予定目次

■ 原 著	
国立病院機構 DPC 導入28施設における成人肺炎入院症例の施設間ベンチマークについて	川 本 俊 治 ほか
■ 総合医学会報告	
シンポジウム：「NST 活動の現状と今後」	
.....	座長 岩 渕 正 広 ほか
NST における臨床検査技師の役割	橋 本 幸 枝
仙台東部栄養サポートネットワーク	
-胃瘻造設・交換における地域連携パスの取り組み-	杉 村 美 華 子
NST プーム終焉後にも適切な栄養療法が継続するための工夫	宮 田 剛
栄養サポート外来の現状と波及効果	丹 野 弘 晃
北海道がんセンターにおける NST 活動状況	菊 地 久 美 子
看護師が担う NST の役割 -文献的検討を通して-	佐 藤 三 千 世
NST 活動の成果と NST 薬剤師の役割	丸 谷 晶 美
■ 報 告	
軽微な外傷を契機に拘縮肩に至った小児型三角筋拘縮症の1例	川 上 甲 太 郎 ほか
■ セミナー／カンファレンスシリーズ 第20回	
関節リウマチの経過中，心不全・腎不全に感染症を合併し，死亡した一部検例（九州医療センター 第161回 CPC から）	西 田 佳 奈 子 ほか
■ 図 説	
膠原病シリーズ No. 2	
シェーグレン症候群	秋 谷 久 美 子 ほか
■ 会 報	
編集余滴，編集会議議事録